

2021年度 研究助成だより Vol.1

2021年5月24日

<トピックス>

1. 2022年度 学術図書出版助成の申請について
2. 2021年度基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】の提出について
3. 学内研究費に係る「報告書」、「借用（管理）申請書」等の提出について
4. 「2021研究費使用ガイドブック」について
5. 令和2年度（2020年度）科学研究費助成事業の採択状況について
6. 科研費申請時期の前倒しについて
7. 窓口時間について

1. 2022年度 学術図書出版助成の申請について

学術図書出版助成は、「完全原稿」ができあがっていること、「完全原稿」に基づく見積書を添付できることが申請要件となっております。受付開始までにはまだ期間がありますが、申請を希望する方は、お早めに研究助成課までご連絡のうえ、所定の申請書をお受取りください。なお、あわせて「2021 研究費使用ガイドブック」のH-14～H-15頁もご覧ください。

【申請期間・提出場所】 **2021年6月1日～6月30日**
学事部研究助成課（多摩キャンパス1号館4階）

【提出書類】 以下の提出書類を揃えて、上記期間中に研究助成課へご提出ください。

（1）中央大学学術図書出版助成申請書（所定用紙）

A4版4頁の申請書です。『[研究助成課ホームページ](#)（大学ホームページ>研究>研究推進>研究助成課>研究費様式>学内研究費様式）』よりダウンロード可。

（2）完全原稿 3部 …審査用

（3）中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）作成の見積書

※ 完全原稿を中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）へ提出し、完全原稿に基づく見積書の作成を依頼してください。

※ 6月30日までに見積書を準備するためには、遅くとも6月上旬までに出版部へ完全原稿を提出していただく必要があります。原稿のご準備はお早めをお願いします。

【助成対象者】

- ・ 専任教員（特任教員・任期制助教を含む）または名誉教授の研究成果（共同研究を含む）であること。
- ・ 共著の場合、著者全員が全て上記に該当すること（1名でも外部の教員等が入っている場合は、助成対象となりませんのでご注意ください）。
- ・ 同一教員が本助成制度を利用できる回数は、原則1回。ただし、例外として2回まで認められます。

【申請条件】

- (1) 専門の学問領域におけるすぐれた研究業績。
- (2) 外国の古典その他の文献で、学術的価値の高いものの翻訳。
- (3) 古文書、その他の貴重な文献・史資料の翻刻または覆刻。
- (4) その他(1)～(3)と同等の学術的価値を有し、出版に値するもの。
※博士学位請求論文に係る図書は対象となりません。

【申請時の注意事項】

- ・ 1件あたりの助成金額は400万円を限度とします（年度予算枠は1,200万円以内）。助成金額は、出版部からの見積金額を元に各教授会および学部長会議によって決定します。
- ・ 発行部数は700部を上限とし、販路を考慮して決定します。
- ・ 出版経費が助成決定金額を超える場合、超過分は申請者の自己負担となります。
- ・ 申請時に「完全原稿」を提出することとなっています。執筆中のものでは申請できません。また、助成決定後の加筆修正はできませんのでご注意ください。既発表の論文を転載するなど、転載許可、翻訳権等の問題がある場合には、必ず見積書作成依頼時に中央大学エクステンションセンター多摩キャンパス事業課（出版部）にご相談ください。
- ・ 刊行は2022年度中になります。2022年度中に刊行できない場合には、助成を取り消されることがあります。その場合は、全額、申請者の自己負担となりますのでご注意ください。

(参考)「中央大学学術図書出版助成規程」第6条第4項

学長は、助成図書が、助成年度内に刊行されないと認めるときは、学部長会議に諮って助成を取り消すことができる。

2. 2021年度基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】の提出について

専任教員（任期の定めのない）の先生方におかれましては、基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】をご提出いただきありがとうございました。未提出の方は至急ご提出くださいますようお願いいたします。

この基礎研究費「研究計画書」【研（様式1号）】を提出いただくまでは、旅費や消耗品等の請求書や領収書等が研究助成課に届いても実際の支払処理を行うことができません。

未提出の方は、授業支援システム「manaba」より至急ご提出くださいますようお願いいたします。

3. 学内研究費に係る「報告書」、「借用（管理）申請書」等の提出について

基礎研究費・特定課題研究費・特別研究費の各「報告書」【研（様式13号）】・【研（様式15号）】・【研（様式16-2、3号）】・【研（様式18号）】及び「借用（管理）申請書」【研（様式9号）】について、ご提出いただきありがとうございました。
未提出の方は、至急ご提出くださいますようお願いいたします。



4. 「2021研究費使用ガイドブック」について

「研究費使用ガイドブック」を研究費をお持ちの先生方に配付いたしました(3~4月)。同冊子には、学内研・科研費・学外資金の研究費支払執行の手順、同研究費によるパートタイム職員の雇用方法等を記載しておりますので、研究費使用に際しては、同ガイドブックをご参照くださいますようお願いいたします。研究助成課ホームページからもダウンロード可能です。また、本学のコンプライアンスや研究費制度も掲載しておりますので、あわせてご確認ください。

なお、『[研究助成課ホームページ](#) (大学ホームページ>研究>研究推進>研究助成課)』に、「各種資料編」および「研究費様式」も掲載していますので併せてご参照ください。

※専任教職員限定ページでの公開です。

「各種資料編」・・・各研究費の採択実績等の資料

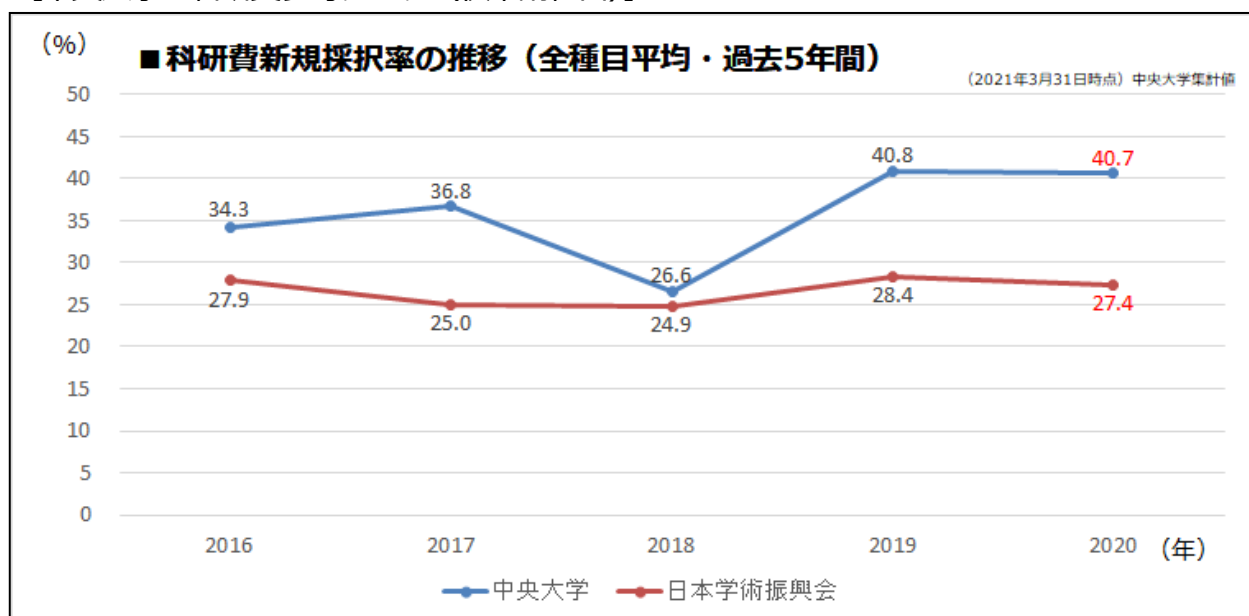
「研究費様式」・・・各研究費の支払申請等に必要となる資料

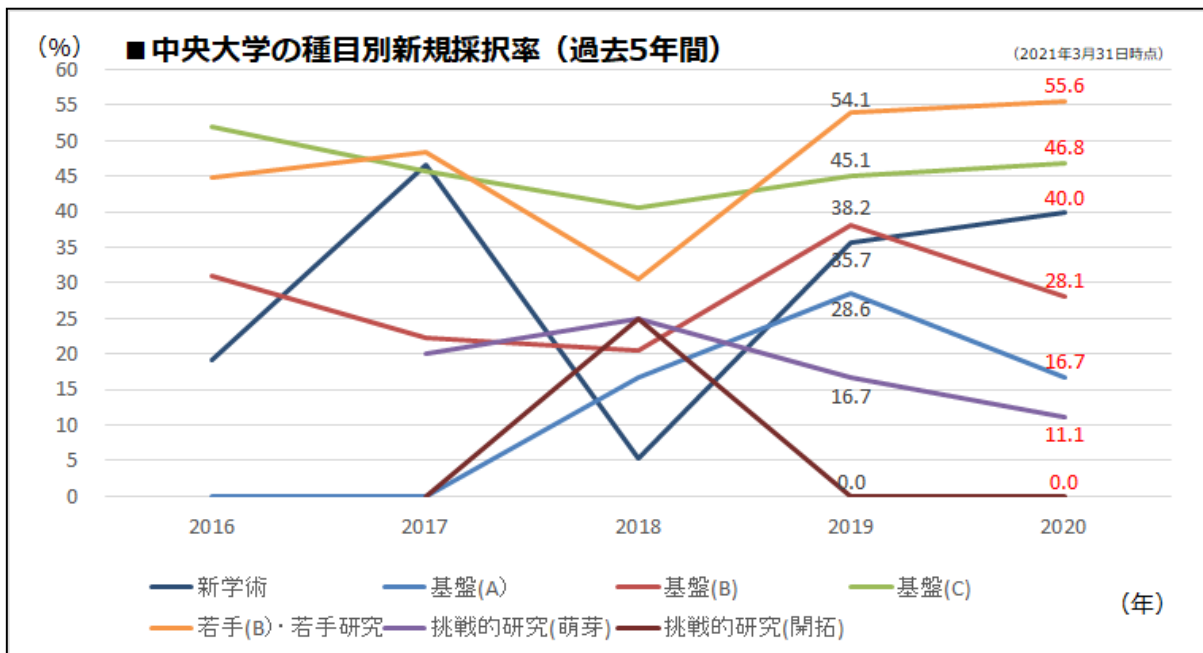
5. 令和2年度(2020年度)科学研究費助成事業の採択状況について

令和2年度科学研究費助成事業の採択状況が確定しましたため、ご案内します。科研費の採択率は、種目によりますが、**本学の秋申請種目の採択率は40.7%**で、**昨年度比-0.1%**となりました(末尾【中央大学 科研費参考データ(秋申請種目)】参照)。

今後も次の公募に向けた準備等について引き続きご支援申し上げますので、ご不明な場合は研究助成課または研究支援室までご連絡ください。なお、次回令和4年度公募(2022年度)は例年より公募時期が1ヶ月ほど前倒しとなっております(【6. 科研費申請時期の前倒しについて】参照)。よりよい調書を仕上げ、採択に繋げるためには、早めの着手とじっくり読み返す時間がカギとなります。採択調書については、研究助成課・研究支援室・市ヶ谷研究室受付で閲覧いただけますので、申請をお考えの方は、お気軽にお立ち寄りください。

【中央大学 科研費参考データ(秋申請種目)】





6. 科研費申請時期の前倒しについて

今年度（令和4年度採択分）より科研費の公募、内定時期が例年より約1～2か月早まることになりました。例年9月に公募が行われていた基盤研究等について、次回申請から8月に公募が行われ、申請締切は10月上旬となります。申請をご検討されている先生方におかれましてはお含みおきくださいますようお願い申し上げます。

また、当課で作成しました【2021年度 科研費サイクルカレンダー】にて主要な研究種目の公募スケジュールをまとめております。本研究助成だよりの末尾をご参照ください。

7. 窓口時間について

新型コロナウイルス感染症予防策として、当面の間、研究助成課（多摩研究支援課）の窓口業務を縮小しています。通常よりも支払い処理に時間を要するため、お手元に未提出の伝票をお持ちの場合は速やかにご提出ください。

月～金曜 9:00～12:00、13:00～17:00

土曜、授業実施日の祝日(多摩キャンパス) 閉室

【縮小する窓口業務】

- ・対面による書類受付
→書類提出は学内便等で提出してください。
- 提出書類をPDF化し、メールでも受付ます。(後日、紙媒体(現物)を学内便等にて提出してください。)
- 納品検収の必要が生じた場合は、写真で納品検収を受付ます。
- ・窓口PCの利用 →ご自身のPC環境をご利用ください。
- ・土曜日の窓口対応 →当面の間、閉室とします。

【多摩キャンパス・市ヶ谷キャンパスの先生方】

学部研究助成課・研究支援室多摩研究支援課

(多摩キャンパス1号館4階)

TEL：(学内研) 042-674-2134
 (受託・奨学寄付) 042-674-2139
 (科研) 042-674-2198
 Mail：(学内研) kenkyu-josei-grp@g.chuo-u.ac.jp
 (受託・奨学寄付) tama-shien-grp@g.chuo-u.ac.jp
 (科研) t-kaken-grp@g.chuo-u.ac.jp

【後樂園キャンパス・市ヶ谷田町キャンパスの先生方】

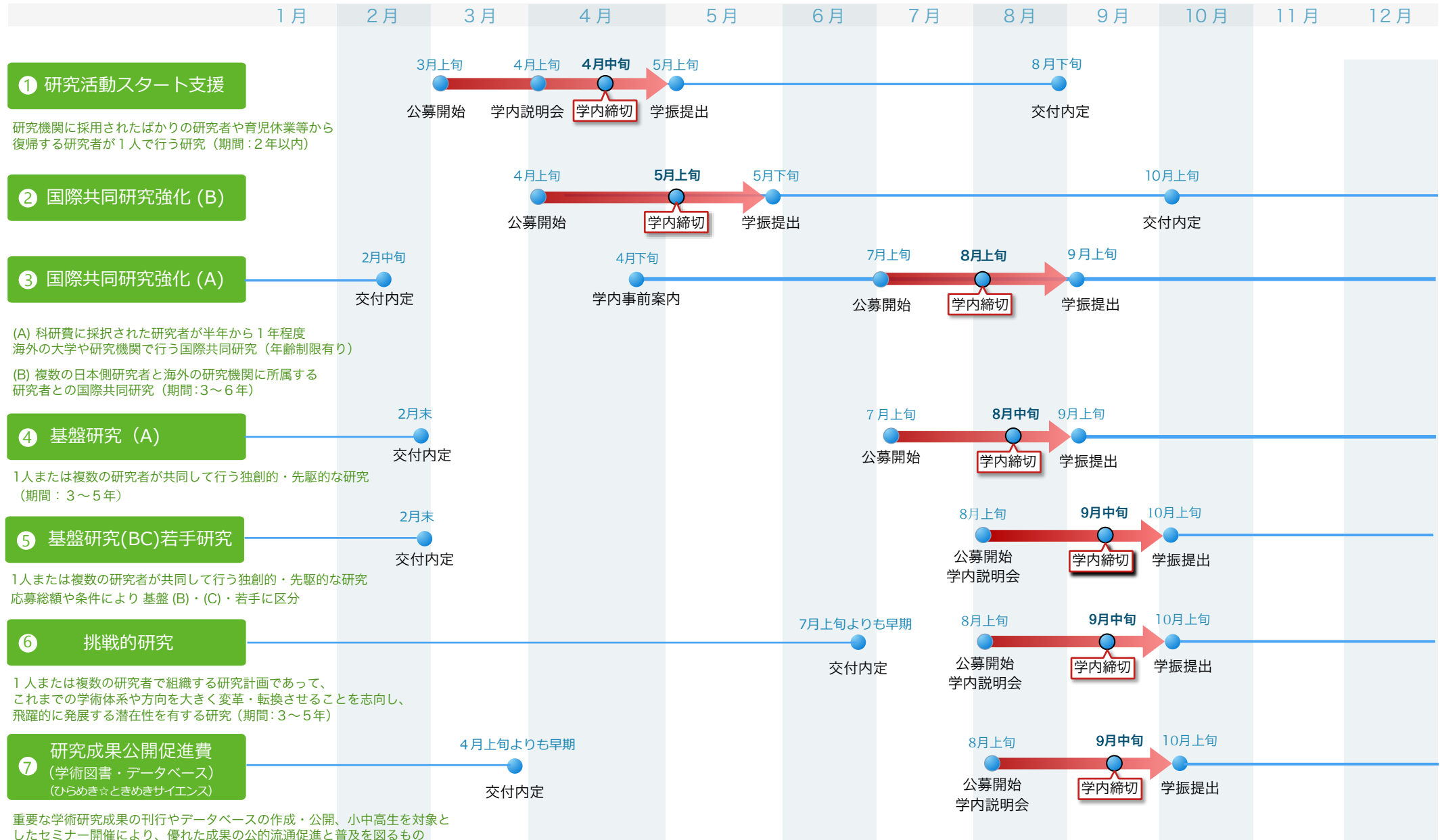
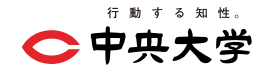
研究支援室(後樂園キャンパス3号館10階)

TEL：(学内研) 03-3817-1604
 (受託・奨学寄付) 03-3817-1601
 (科研) 03-3817-1679
 Mail：(学内研) 03gakunaiken-grp@g.chuo-u.ac.jp
 (受託・奨学寄付) 03jutaku-grp@g.chuo-u.ac.jp
 (科研) 03kaken-grp@g.chuo-u.ac.jp

中央大学 科研費サイクルカレンダー

KAKENHI ~Grants-in-Aid~ for Scientific Research Cycle Calendar

中央大学における科研費申請スケジュールは以下のとおりです。
学内締切や日本学術振興会への提出期日の詳細は、
都度アナウンスをご確認ください。



① 研究活動スタート支援

研究機関に採用されたばかりの研究者や育児休業等から復帰する研究者が1人で行う研究 (期間: 2年以内)

② 国際共同研究強化 (B)

③ 国際共同研究強化 (A)

(A) 科研費に採択された研究者が半年から1年程度海外の大学や研究機関で行う国際共同研究 (年齢制限有り)
(B) 複数の日本側研究者と海外の研究機関に所属する研究者との国際共同研究 (期間: 3~6年)

④ 基盤研究 (A)

1人または複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究 (期間: 3~5年)

⑤ 基盤研究(BC)若手研究

1人または複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究
応募総額や条件により 基盤 (B)・(C)・若手に区分

⑥ 挑戦的研究

1人または複数の研究者で組織する研究計画であって、これまでの学術体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し、飛躍的に発展する潜在性を有する研究 (期間: 3~5年)

⑦ 研究成果公開促進費 (学術図書・データベース) (ひらめき☆ときめきサイエンス)

重要な学術研究成果の刊行やデータベースの作成・公開、小中学生を対象としたセミナー開催により、優れた成果の公的流通促進と普及を図るもの